

令和5年第5回青森市教育委員会定例会 会議録

1 開会日時

令和5年5月15日（月）午後2時3分

2 閉会日時

令和5年5月15日（月）午後2時17分

3 会議開催の場所

教育研修センター 5階 大研修室

4 出席者

- | | |
|--------------|---------|
| (1) 教 育 長 | 工 藤 裕 司 |
| (2) 教育長職務代理者 | 池 田 享 誉 |
| (3) 委 員 | 大 嶋 憲 通 |
| (4) 委 員 | 土 岐 志 麻 |
| (5) 委 員 | 齋 藤 美 鈴 |

5 事務局出席職員

- | | |
|-------------|---------|
| (1) 教 育 部 長 | 小 野 正 貴 |
| (2) 教 育 次 長 | 武 井 秀 雄 |
| (3) 総 務 課 長 | 金 澤 敦 |
| (4) 指 導 課 長 | 後 藤 孝 範 |

6 会議に付議された案件

(1) 議案

議案第21号 青森市教育支援委員会委員の委嘱及び任命について (指導課)

(2) 報告

①寄附採納について (教育委員会事務局総務課)

②令和4年度不登校児童生徒への対応の状況について (指導課)

7 会議録署名委員

- (1) 大 嶋 憲 通
- (2) 齋 藤 美 鈴

8 会議の概要

午後2時3分に教育長が開会を宣言する。会期を1日とし、会議録署名委員を前項7のとおり指名する。

初めに、議案第21号の1件について審議し、同議案については、全員異議なく原案のとおり決定した。

次に、2件の事案を報告した後、午後2時17分に閉会した。

9 会議の状況

(1) 議事

○工藤教育長

それでは議事に入ります。

今回の審議案件は1件となっております。

議案第21号「青森市教育支援委員会委員の委嘱及び任命について」事務局から説明をお願いします。

○教育部長

議案第21号「青森市教育支援委員会委員の委嘱及び任命について」御説明申し上げます。

議案とあわせて附属資料を御覧ください。

青森市教育支援委員会は青森市教育支援委員会条例に基づき、教育委員会が障害の状態、教育上必要な支援の内容、教育の体制の整備の状況その他の事情を勘案した教育を受けさせることが適当であると認める者に係る適切な教育について調査審議し、その結果を教育委員会に具申することを目的に設置しているものであります。

本議案は、一つには、就学に係る検査の申込件数の増加に伴い、医学的検査も増加していることから教職員に替えて医師を充てる必要性が生じたこと、二つには、教育支援委員会委員の定年退職及び定期異動があったことから各種団体から推薦された者を委嘱等しようとするものであります。

このたび、青森市教育支援委員会条例第5条第2項の規定に基づき、医学に関する専門的知識を有する者として、浦町小学校校長津川弘行委員に替え、青森県立中央病院新生児科副部長松尾康司医師を委嘱するものであります。先ほども申し上げましたが、年々、教育支援委員会での就学に係る検査の申込件数の増加に伴い医学的検査数も増加しており、さらに医療的ケアに関する専門的知見の必要性が高まってきている現状へ対応するためであります。

また、その他障害の状態、教育上必要な支援の内容、教育の体制の整備の状況その他の事情を勘案した適切な教育に関する専門的知識を有する者として、青森県立青森第二養護学校校長柿崎朗委員外3名が定年退職及び定期異動となりましたので、後任として就任されました青森県立青森第一養護学校矢野久光校長外2名に委員を委嘱又は任命するものであります。

なお、青森県立青森第二養護学校校長には、青森県立青森第一養護学校の湯田秀樹校長が就任されましたので、引き続き委員を継続していただくものであります。

以上、御説明申し上げましたが、慎重御審議の上、御議決賜りますようお願いいたします。

○工藤教育長

ただいまの事務局の説明に、御意見、御質問等はありませんか。

～ なし ～

○工藤教育長

それでは、議案第21号は原案のとおり決定してよろしいでしょうか。

～ 異議なし ～

○工藤教育長

御異議がないようですので、議案第21号については原案のとおり決定することといたします。

(2) 報告

○工藤教育長

次に、報告事項に入ります。

今回の報告事項は2件となっております。

それでは、報告1「寄附採納について」事務局から説明をお願いします。

○総務課長

令和5年4月にあった寄附採納について御報告申し上げます。

お手元の「寄附採納一覧（令和5年4月1日～4月30日）」を御覧ください。

小学校における寄附採納といたしまして、No. 2の青森市立筒井南小学校令和4年度卒業生一同様から筒井南小学校に対し、大型スクリーン・拡声器付マイクなど2校に対し3件の寄贈申出があり、受領いたしました。

続きまして、中学校における寄附採納といたしまして、No. 2の青森市立戸山中学校生徒を励ます会様から戸山中学校に対し、横断幕・コートブラシなど2校に対し3件の寄贈申出があり、受領いたしました。

詳細につきましては、資料記載のとおりであります。

このたびの御厚意に対し、心から感謝いたしますとともに、有効に活用させていただくこととしております。

以上でございます。

○工藤教育長

ただいまの事務局の説明に、御意見、御質問等はありませんか。

～なし～

○工藤教育長

次に、報告2「令和4年度不登校児童生徒への対応の状況について」事務局から説明をお願いします。

○指導課長

令和4年度不登校児童生徒への対応の状況について御報告いたします。配付資料を御覧ください。

令和4年度の不登校児童生徒の状況としましては、不登校児童生徒数が小学校で170人、中学校で354人、小・中学校合計で524人となっており、そのうち登校できるようになった児童生徒数は、小学校で106人、中学校で257人、小・中合計で363人となっております。登校できるようになった児童生徒の割合としましては、小学校で62.4パーセント、中学校で72.6パーセント、小・中学校合計では69.3パーセントとなっており、過去10年間の登校できるようになった児童生徒の割合を見ますと、令和4年度は、最も高い数値となっております。

令和4年度不登校児童生徒への支援については、個別プログラムを活用した居場所づくりとしまして、子どもの実態や保護者の考えを把握するための保護者面談、一人一人の支援方法や支援内容を検討するためのケース会議の実施、子どもや保護者の思いに寄り添った組織的な支援を行いました。

また、ICTを活用した支援としましては、インターネットを介した授業の配信や教育相談の実施、AI型ドリルを活用した個別の学習指導など、1人1台端末を活用した学習支援や面談を行いました。

さらに、教育関係・医療関係・福祉関係等の関係機関と連携して個に応じた支援に努めたり、中学3年生を対象とした教育相談会を実施し受検期の不安の解消に努めたりしました。

不登校児童生徒の登校の状況が改善されたのは、これらの取組を組み合わせ、一人一人の子どもにとって必要な支援をしてきたことが要因であると考えています。

令和5年度の取組としましては、個別プログラムを活用した居場所づくりについては、不登校児童生徒の状況に応じた組織的な対応をし、保護者との連携を密にして、ICTの活用や関係機関との連携を適切に組み合わせながら支援を進めていくこととしています。

また、不登校を生まないための教育活動の実践として、健康状態の不調がきっかけで不登校になることが多いことから、健康状態の状況把握と健康相談に一層努めること、将来の夢や志をもたせるなど、学校生活への意欲の向上に努めること、不安や悩みの解消に向けて、教育相談体制の充実に努めることを行うこととしています。

以上でございます。

○工藤教育長

ただいまの事務局の説明に、御意見、御質問等はありませんか。

○大嶋委員

70パーセント近い生徒が登校できるようになり、非常にすばらしい取組だと思います。

個別プログラムの内容については、保護者と事前に話し合われた上で作成しているというのでしょうか。

○指導課長

個別プログラムの作成に当たっては、保護者の意見を聴き、その考えを十分反映できるようにしております。保護者の考えや思いを把握するため、事前に面談を実施し、個別プログラムに反映させていく、という手順で行っております。

○大嶋委員

その評価の結果について、保護者にはどのようなタイミングで御説明に伺っているのでしょうか。

○指導課長

まずタイミングですが、各教科で実施した内容、このような取組をしていますというお話は、随時、保護者にお返ししております。

評価になりますと、各学期または前期・後期となりますけれども、個別プログラムがありますので、それぞれ前向きな評価ができているところでございます。

○大嶋委員

保護者への説明は一堂に集めて評価の報告会をやっているのか、保護者と一対一で行っているのかどちらでしょうか。

○指導課長

評価につきましては、やはり個人的な情報が非常に大きいものがございまして、一斉に、一堂に会してということはなかなかできないということで、御理解いただければと思います。

○大嶋委員

すばらしい結果ですので、引き続きいろいろな角度から分析して、これからも実施していただきたいと思います。よろしくお願いします。

○工藤教育長

ほかに、御意見、御質問等はありませんか。

～なし～

(3) その他

○工藤教育長

その他、本日の案件以外に、教育委員の皆様から何かありませんか。

～ なし ～

○工藤教育長

その他、事務局から何かありませんか。

～ なし ～

○工藤教育長

これにて、本日予定していた議案の審議等は全て終了しました。

以上をもちまして、令和5年第5回青森市教育委員会定例会を終了いたします。

令和5年5月15日開催の令和5年第5回青森市教育委員会定例会の会議録を作成した。

令和5年6月16日

書記 山田 顕 世

上記のとおり相違ないことを認め署名する。

令和5年6月16日

署名委員 大 嶋 憲 通

署名委員 齋 藤 美 鈴